

体を動かして 元気な体を維持しましょう！



みなさん、「サルコペニア」って知ってますか？サルコペニアとは筋肉の量が大きく低下した状態を言います。サルコペニアになると、体を動かす力が低下して、転倒・骨折を生じやすくなるだけでなく、閉じこもりになりやすくなります。

サルコペニアを予防するためには、 次のことに取り組みましょう！

- ①今より+（プラス）10分体を動かしましょう
- ②筋力トレーニングをしましょう
- ③筋肉の材料になるたんぱく質を取りましょう

自宅や地域、そして家族や知人と一緒に運動して、皆さんで感染症に負けない体づくりを自分のペースで行いましょう。

（写真は、あさがお会で運動を行っている写真です。）



Contents

- 1 ページ…… 感染症に負けない健康づくり
2 ページ…… フードパントリー、フードバンク・フードドライブ
企業の社会貢献活動
3 ページ…… 民生委員、重層的支援体制整備事業
4・5 ページ ボランティアセンターだより
(ボランティア活動、福祉教育など)

- 6 ページ…… 須木支所（サロン活動など）
野尻支所（夏休み宿題お助け塾など）
7 ページ…… 令和3年度決算報告・事業報告
8 ページ…… 福祉の相談窓口、会費と寄付のお礼、忌明け寄付とは
問い合わせ先およびアドレスとQRコード一覧

フードパントリー ～小林市つながりの場づくり緊急支援事業～

市内在住の生活が厳しいと感じている方で18歳未満のお子さんがいらっしゃる世帯（児童扶養手当、就学援助受給者または非課税世帯等のご家庭優先）に対し食料支援を行っています。

昨年に引き続き、4月から毎月1回実施していますが8月末までに、延べ287世帯（うち、子ども603名、保護者406名）へ米、野菜、食品等を配布しました。

また8月よりフードパントリー機能強化として、自宅まで配達する事業を始めました。30世帯の方が申し込まれ自宅の玄関先まで食料品等を職員が配達しました。



フードパントリーとは身近な地域で、食料等が必要な方に無償で配布することです。

フードバンク ～小林市生活困窮者緊急支援事業～

コロナ禍において生活に困り、また原油価格・物価高騰によって支援を必要としている方に対して食料品等の支援を行います。フードパントリーを利用されている世帯は対象外となります。詳しくは下記のお問合せ先までご連絡ください。

**10月より
始まりました!**

▶ **小林市社会福祉協議会（小林市生活自立相談支援センター）**
☎0984-23-0338（対応時間：月～金【祝日除く】 / 9時～16時）



フードバンクとは購入した食品や寄付でいただいた食品等を保管し、必要な方に無償で配布することです。

社会貢献活動の紹介

※敬称略

■令和4年6月2日
のじり校区社会福祉協議会
お米を寄付

■令和4年7月4日
有限会社 オー・エヌフーズ
冷凍食品を寄付
子ども未来ネットワークを通じて

■令和4年7月14日
JAこばやし
クロワッサンを寄付

■令和4年8月4日
西日本高速道路パトロール九州(株)
お米を寄付

■令和4年8月3日
サンキョーミート株式会社
8月～12月まで毎月豚肉を寄付



上記の団体や企業より寄付をいただき、社協が実施している子ども食堂やフードパントリーに活用させていただきました。

小林市には123名の民生委員・児童委員が、中央、南部、西部、北部、須木、野尻の6地区において活動しています。

民生委員・児童委員は3年を1期とし、今年、全国で一斉に改選が行われ、交代される民生委員・児童委員がおられます。慣れ親しんだ民生委員・児童委員が退任されるのは寂しくもありますが…、新しく民生委員・児童委員になれる方もまた、「この地域の事が好き！ 地域のために、人のために役に立ちたい!!」そんなあたたかな思いを持った素晴らしい方々です。そして、現在の委員から次の委員へ、地域の事や支援の事、民生委員活動など、きちんとバトンが渡され、大切な思いが脈々と受け継がれていきます。



**「民生委員・児童委員は、人や時代が移り変わっていても、
変わることなく、いつもそばにいる、あなたの相談相手です」**

※お住いの地区の民生委員・児童委員をお探しの時は、小林市社会福祉協議会へお気軽にご連絡をください。

制度のはざまを
埋めるために

重層的支援体制整備事業

ひとりぼっちを
無くすために

社会福祉法の改正を受けて、令和3年4月より重層的支援体制整備事業という新たな事業が始まり、小林市でも令和4年7月より事業開始に向けた移行準備が始まっています。

今までの福祉の制度やサービスは、高齢、介護、障がい、子供、生活困窮などの分野ごとに中身を充実させてきました。一方で私たちの生活は、8050問題^{*1}、ダブルケア^{*2}、ゴミ屋敷^{*3}、ひきこもり^{*4}など複数の困りごとが重なり、今ある制度だけでは解決できないような困難が増えている現状があります。



重層的支援体制整備事業で変わること

①困りごとをまるごと受け止め

高齢者・障がい・子ども・生活困窮の分野で総合的な相談支援を行う「地域包括支援センター」「基幹相談支援センター」「子ども家庭総合支援拠点」「生活自立相談支援センター」が中心となり、「どこでもいったん相談をまるごと受け止める」仕組みを作っていきます。

②つながり続ける

「困りごとを知られたくない」「今はまだ支援を受けたくない」周囲から見ると心配でも様々な事情ですぐにサービスにつながらない方も多くなっています。アウトリーチ^{*5}の機能で、細く長くつながり続けることができ、適切なタイミングでサービスにつなぐことができるようになります。

③小林市の創意工夫で

本事業が始まると、高齢者・障がい・子ども・生活困窮に関わる補助金の一部が一体的に交付金として交付されるため、制度のはざまを埋める小林市ならではの活動を、「自分たちの住む地域を住みやすくしたい」という想いや創意工夫で生み出していくことができます。

- ※1 50代の収入のない子供を80代の親が養うことで、困窮や介護や孤立などの課題が重なった状態
- ※2 晩婚化の影響などにより介護と育児などの複数のケアを同時に抱える状態
- ※3 病気やセルフネグレクトなど様々な事情からごみを捨てられない状態
- ※4 概ね6ヶ月以上コンビニなど他者と関わらない外出をのぞいて家にとどまり続けている状態
- ※5 自らSOSが出せず支援が届いていない人に訪問などで情報を届けたりすること



つながりいくつありますか？

親戚、ご近所、仕事、PTA、習い事、町内会、かかりつけ医、行きつけの店、もえ、趣味仲間、宅配サービス…等々。家の行き来がある親密な関係、会えばあいさつする知り合い、毎週牛乳を届けてくれる牛乳屋さんなど、つながりの度合いは様々ですが、どれも大事なつながりです。

8/24に開催した「包括的支援人材育成研修会」の中でも同志社大学の永田祐教授が「『つながり』が人を元気にする」と講話の中で触れられ、つながりが多い人は認知症発症のリスクも下がり、要介護状態になりにくいという説明がありました。

つながり～10個

まだまだつながり増やしていきましょう。あなたのつながりはのびしろがいっぱい！

つながり～30個

いろいろなつながりがありますね。助けたり助けられたりつながり育てていきましょう！

つながり～50個

豊かなつながりを紡いでいますね。相手にも元気をすすそ分けされていることでしょう！

つながり50以上

つながりマスター！
いろんな方とつながるあなたは小林の地域資源(お宝)です。

ごみ拾い×SDGs ～小林市の美しい景観を未来へつなぐ～

毎年、7月～9月までを県下一斉ボランティア推進事業の実施期間として、各市町村ボランティア連絡協議会の会員が各地区において、ボランティア活動に取り組んでいます。

小林市地区では、8月4日(木)の早朝に会員20名と中・高校生20名でごみ拾いを行い、社会福祉センター周辺を5コースに分かれて約1時間活動しました。

思いのほか、たくさんのごみが落ちており、SDGsを考えるきっかけと共に、小林市を大切にしたい心が育まれたのではないかと思います。ご協力ありがとうございました！



エス・ディー・ジーズ 持続可能な開発目標SDGsとは

持続可能な開発目標(SDGs:Sustainable Development Goals)とは、2001年に策定されたミレニアム開発目標(MDGs)の後継として、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない(leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル(普遍的)なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。



ごみ拾い活動は、以下の目標に当てはまります。



福祉教育ってなんだろう？

福祉教育は、子どもから大人まで全世代を対象とした学びです。福祉は「ふだんのくらしのしあわせ」という意味があります。すべての人のために「ふだんのくらしのしあわせ」があります。

さまざまな人と関わり、地域と関わりながら、多様な生き方にふれ、他者との違いを認め合い、支え合い、ともに生きる力を育むことを目的に社会福祉協議会では福祉教育を行っています。

福祉教育は高齢者疑似体験、車いす体験、アイマスク体験だけにとどまりません。「福祉」の中には少子高齢化、生活困窮、社会的孤立、子育て支援、防災・減災などをはじめ、さまざまなテーマが隠れています。

社会福祉協議会では学校、企業、地域団体などと一緒に福祉教育に取り組んでいくことで、私たちの町に福祉の種をまき、やがて大きな花を咲かせることを目指しています。過去には、宮崎銀行の職員の方たちも福祉教育に取り組みられました。企業の皆様も一緒に福祉教育に取り組んでみませんか？



ふだんの くらしの しあわせ

小学生自由研究お助け講座 in 秀峰高校

7月29日（金）に小林秀峰高等学校のインターアクト部の生徒18名が、小学生を対象に夏休み自由研究の学習支援ボランティアを行いました。生徒たちが企画から携わり、当日の運営や講座の進行等を行い、2チームに分かれて2つの講座を実施しました。

生徒から「今年もお助け講座をしたい」との要望を受け、今年で2回目の開催となりました。

慣れない進行等で緊張もありましたが、小学生への接し方や話し方なども優しく、一生懸命に取り組んでいました。ご協力いただいた生徒のみなさん、ありがとうございました！

講座①

かっこよくて よく飛ぶ紙飛行機をつくろう！

型の違う3つの紙飛行機の特徴などを紹介し、みんなで作製しました。
また、小学生がオリジナルの紙飛行機をつくり、みんなで飛距離を競い合いました。



講座②

アンケートを表にまとめてみよう！簡単エクセル講座

小学生が自分で考えたアンケートをもとに、参加者たちへ聞き取りを行い、その結果を円・棒グラフにまとめて、エクセル機能の体験をしました。



ボランティアさんの受入先を探しています

中学生以上を対象とした学生や一般の方のボランティア活動を推進しており、ボランティアさんにさまざまな活動を体験していただきたく、下記のようなボランティア活動を探しています。

- 保育園や高齢者・障がい者施設など
- こども・教育（遊び場支援・学習支援など）
- イベント（スポーツ・アート・文化など）
- 自然・環境（ごみ拾いなど）
- 地域活性化、まちづくり（子ども食堂など）

※ボランティア活動は、個人の自発的な意思に基づく自主的な活動であるため、必ずしもボランティアさんを紹介できるわけではありません。



お問い合わせ
須木支所
48-2073

サロン紹介 ～夏木ふれあい・いきいきサロン～

7月の快晴の中、夏木区公民館で夏木ふれあい・いきいきサロンが開催されました。夏木区では年間8回ほどのサロンや定期的なグランドゴルフを開催されています。今回は社協職員を交えてグランドゴルフ大会が行われました。久しぶりの大会で皆さん真剣にプレーされていました。休憩時にはソーシャルディスタンスを確保しながら話を花を咲かせて、笑顔が溢れていました。



須まいる木っ茶 開催

6月に今年度最初の須まいる木っ茶が開催されました。新型コロナウイルス感染防止の為、中止が続く中、無事に開催する事が出来ました。今回は、小林保健所より講師をお招きして食中毒についてお話し頂きました。講話後には、手洗いマイスターの方より正しい手洗いの方法を教えてもらい、実践してみました。ブラックライトを利用して、洗い残しがないか確認すると説明を受けて気を付けて洗ったのに、洗い残しがあり、驚かれていました。



～ お困り事はございませんか ～

現在、新型コロナウイルス感染症もあり、新しい生活様式を送る上でこれまでにない心配事、困り事も発生していることと思います。

須木支所でも、無料法律相談をはじめ、生活上の困り事等についての相談を随時受け付けております。直接解決できる場合に限らず、関係機関等への橋渡しなどでお手伝いできることもありますので、困り事等ありましたら、まずは須木支所へお電話ください。



お問い合わせ
野尻支所
44-1206

夏休み宿題お助け塾！！

7月30日に『夏休み宿題お助け塾』を開催しました。地域ボランティア・学生ボランティアが、小学生(15名)の夏休みの宿題を手伝いました。小学生からは、「楽しかった」「宿題が終わって良かった」「ボランティアさんが色々教えてくれて良かった」などの声があり、楽しく充実した時間となりました。

また、冬休みも開催しますので、小学生の参加をお願いします。



宿題お助け塾 ボランティア募集

野尻地区のボランティアを随時募集していますので、興味のある方は野尻支所までお問い合わせください。

配食サービスのご案内 お弁当とってみませんか(^▽^)/

野尻高齢者給食センターでは、65歳以上または障がい等で食事の準備が困難な方を対象にお弁当をお届けしています。管理栄養士が栄養バランスを考えた献立を調理員が毎日作っています。また、配達の際は、安否確認も行ってまいりますので安心してお弁当をとっていただけます。



なお、対象者の要件等がありますので、お問い合わせください。

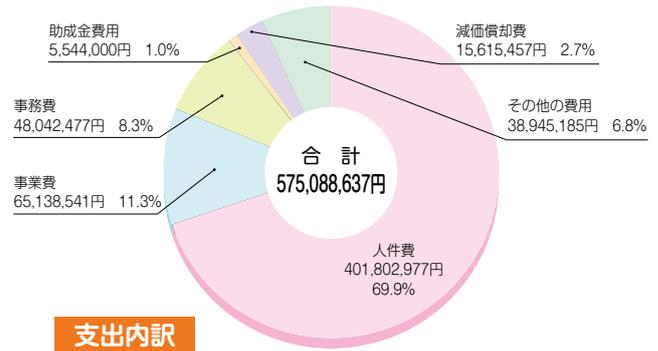
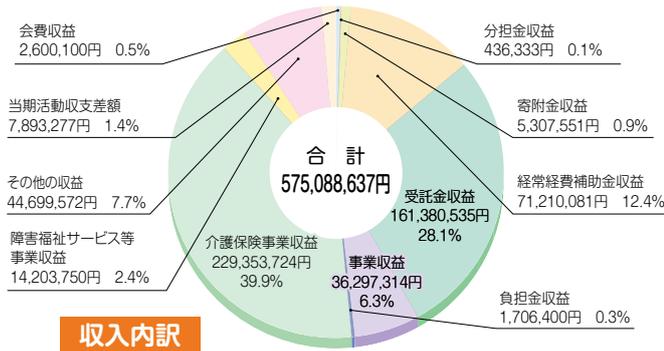


野尻支所 ☎0984-44-1206

野尻支所Facebook



令和3年度 決算報告



令和3年度 事業報告

地域福祉サービス事業

- 法人運営事業
理事会8回 評議員会5回
- 福祉用具の貸出
ベッド113台、車椅子48台、スロープ2台、シャワーキャリー2台、昇降椅子10台、杖9本、浴槽台5台、介助バー3台、サイドテーブル4台、オーバーテーブル1台、手押し車10台、歩行器15台
- 福祉センター（会議室）の貸出
大会議室 146回 和室 37回
第一会議室 200回 第二会議室 249回
第三会議室 110回 地域交流スペース 371回
- 福祉バス運行
宝くじ号（40人乗） 31日運行
- 心配ごと相談事業
弁護士相談 32回 133件
福祉なんでも相談 289件
SNS福祉まるごと相談 24件
- 法人内相談事業所会議
会議 8回、講演会 1回
- 地域福祉活動計画
地域福祉座談会 19回 90人
- 地域見守り応援活動推進事業
協定締結数 17件 活動件数 4件
- フードパントリー事業
実施回数 6回 配布世帯 588世帯
- フードドライブ事業
実施回数 2回 配布世帯 161世帯
- ひきこもり相談窓口事業
ひきこもり家族会準備会
実施回数 10回 参加者 81人
- 子ども食堂
実施回数 10回 利用人数 999人
- 小林市社会福祉法人連絡会
参加法人 17団体 連絡会 2回
- 共同募金会（募金・配分）
共同募金寄付金 実績額 8,982,648円
・一般募金 7,190,333円
・歳末たすけあい 1,792,315円
- 小地域ネットワーク活動
校区・地区社会福祉協議会 21ヶ所
ふれあい・いきいきサロン 107ヶ所
- ボランティア活動推進事業
ボランティア登録
・小林地区ボランティア連絡協議会加入 12団体
・須木地区ボランティア連絡協議会加入 7団体
- 家庭訪問型子育て支援ホームスタート
利用者12人
- 職業学習支援事業「ドリームジャンボ学園」
講師による講話 3回 振り返り 1回
- 日常生活自立支援事業（あんしんサポートセンター）
利用者42人
- 生活自立相談支援センター受託事業
相談者数143人
- 野尻町保健福祉センター運営
会議室貸出数287回

- 災害援助活動
火災見舞 3件
- 緊急資金貸付事業
貸付件数 6件
- 生活福祉資金の貸付事務
貸付件数 299件
- 成年後見センターこばやし事業
受任件数 35件
- 生活支援体制整備事業
生活支援体制整備事業連絡会議 12回
ご近所カフェの立ち上げ 6団体
有償ボランティア新規設立 1団体
色塗りコンテスト 395作品
ご近所体操 2回 1,659人
集いの場把握件数 190件
- 多機関協働検討会議事業
検討会議 7回、関係課連携会議 2回
研修会議 1回

在宅福祉サービス事業

- 在宅介護支援センター事業
○小林第二在宅介護支援センター
訪問実人員 602人
○野尻在宅介護支援センター
訪問実人員 600人
- 居宅介護支援事業（介護保険）
○居宅介護支援 1,538人
- 訪問介護事業（介護保険、生活支援）
○小林訪問介護 5,254人
○須木訪問介護 2,996人
- 訪問入浴介護事業（介護保険）
○訪問入浴介護 497回
- 通所介護事業（介護保険）
○望峰の里デイサービス 5,915人
○みどりの丘デイサービス 2,420人
○パワーリハ倶楽部 2,199人
○須木運動クラブ 89人
- 小規模多機能型居宅介護事業（介護保険）
○小規模多機能ホーム茶のん村 5,459人
- 障害者相談支援事業
○利用支援・継続支援 147人
- 居宅介護事業（障害福祉サービス）
○小林居宅介護 2,276人
○須木居宅介護 727人
- 障害者訪問入浴サービス事業（障害福祉サービス）
○訪問入浴介護 168回
- 高齢者訪問給食事業
○小林地区 79,740食
○野尻地区 17,379食
- 地域包括支援センター事業
○地域支援事業 3,643人
（パワーステーション、太極拳教室、出前講座、認知症サポーター養成講座、在宅高齢者訪問等調査、愛見ネット、家族介護者の集い、介護ボランティアポイント事業）
○介護予防プラン 4,930人

福祉の相談窓口

場所 小林市社会福祉センター本館
電話 地域福祉課相談支援係 ☎27-3277

社会福祉協議会では、総合相談窓口を開設し、福祉に関わる困りごとの相談に応じています。また、制度の狭間にある困りごとや、どこに相談したらよいかわからない困りごとについても、まずは受け止めて対応させていただいています。(電話・来所・訪問)

無料法律(弁護士)相談

要予約 1人30分まで

土地、金銭、家庭問題など、法律に関する相談に弁護士が無料で対応します。

10月25日(火)小林	12月13日(火)小林	2月9日(休)須木
11月8日(火)小林	27日(火)小林	14日(火)小林
10日(休)須木	1月10日(火)小林	28日(火)小林
15日(火)野尻	17日(火)野尻	3月14日(火)小林
22日(火)小林	24日(火)小林	22日(火)野尻
		28日(火)小林

相談会場

小林…小林市社会福祉センター ☎27-3277
 須木…須木総合ふるさとセンター ☎48-2073
 野尻…野尻町保健福祉センター ☎44-1206

実施時間 13:30~16:30 (いずれの会場も同じ)

SNS福祉まるごと相談

社会福祉協議会のホームページから相談窓口に登録するSNSを使った相談です。学生からシニア世代まで、自分のこと、家族のこと、福祉に関わる悩み事や困りごとをご相談ください。



<https://kobayashi-syakyo.jimdofree.com/事業で探す/sns福祉まるごと相談登録/>
対応時間 月~金9:00~16:00 (投稿は24時間可能)

成年後見センターこばやし

成年後見制度(財産管理、契約行為等)や権利擁護に関する相談の受付や支援をします。

受付時間
 平日のみ 8:30~17:00
 ☎23-5172

生活自立相談支援センター

生活全般にわたる困りごと(自立相談、就労支援、家計相談など)を自立に向けて支援します。

受付時間
 平日のみ 9:00~16:00
 ☎23-0338

会費・寄付金のご協力ありがとうございます!

皆様からご協力いただいた会費・寄付金は、地域福祉活動のために、いきいきサロンの助成や無料弁護士相談などに活用させていただいております。

令和3年度 実績額	忌明け寄付金	3,756,439円
	一般寄付金	1,551,112円
	社協会費	2,600,100円

○社協はどのような財源で運営されているの?

小林市社協は、皆様からいただいております会費、寄付金、共同募金配分金等の「民間財源」、補助金、委託費、指定管理料等の「公費財源」、介護報酬等の「事業収入財源」を財源とし運営しています。

○社協は区・組加入促進に係る連携協定を締結しております。

忌明け寄付とは

忌明け寄付は、香典返しをする代わりに、故人またはご遺族の遺志によりご香典の一部を社会福祉のために役立てることを目的として寄付を受け付けています。

皆様からいただいた寄付金は、小林市の社会福祉充実のために活用させていただいております。具体的には、サロンや校区地区社協、ボランティア団体への支援に活用させていただいております。

忌明け寄付についてよくある質問Q&A

- | | |
|---|---|
| Q. どのような封筒に入れてくれればいいの? | Q. どこで受け付けているの? |
| A. 一般的な封筒や香典袋に入れてもらえる方が多いですが、特に決まっていません。 | A. 社協の窓口(本所・須木支所・野尻支所)で受け付けています。 |
| Q. いつすればいいの? | Q. いくら寄付をすればいいの? |
| A. 忌明け(四十九日過ぎ)にかかわらず、いつでも行うことができます。 | A. 金額は任意であり決まっておりません。 |
| | Q. 寄付したら公表されるの? |
| | A. 同意をいただいた方は、小林市の広報誌に公表しています。(寄付者・故人・年齢・地区) |

【今年もやります!介護職員初任者研修!令和4年11月開講!】 ※詳細はホームページをご覧ください。

あなたの福祉のパートナー 小林市社会福祉協議会

〒886-0004 小林市細野367番地1 kobayashi-syakyo@wish.ocn.ne.jp ホームページ: <https://kobayashi-syakyo.jimdofree.com>

- | | | |
|--|--|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 本所(社会福祉センター本館) <ul style="list-style-type: none"> ● 地域福祉係 ● ボランティアセンター ● 総務係 ● 小林市共同募金委員会 ☎23-3466 ● 相談支援係 ● 障がい者相談支援事業所 ☎27-3277 ● 成年後見センターこばやし ● あんしんサポートセンター ☎23-5172 ● 小林市生活自立相談支援センター ☎23-0338 | <ul style="list-style-type: none"> ■ みどりの丘デイサービスセンター <ul style="list-style-type: none"> ● 通所介護・訪問入浴介護 ☎23-8856 ■ 介護センター(社会福祉センター別館) <ul style="list-style-type: none"> ● 居宅介護支援事業所 ☎23-5588 ● 訪問介護事業所 ☎27-3733 ■ シルバーランド望峰の里 ☎27-1000 <ul style="list-style-type: none"> ● デイサービスセンター ● 小林高齢者給食センター | <ul style="list-style-type: none"> ■ 小規模多機能ホーム茶のん村 ☎23-1212 ■ グループホーム茶のん村おんわ ☎27-3335 ■ 小林市地域包括支援センター ☎25-0707 ■ 小林市西部地域包括支援センター ☎27-2552 ■ 須木支所 ☎48-2073 <ul style="list-style-type: none"> ● 訪問介護事業所 ● パワリ八俱樂部 ■ 野尻支所 ☎44-1206 <ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者給食センター |
|--|--|---|

市民の皆様へ社協活動をSNSなどにて情報発信しております。定期的に更新しておりますので、ご覧ください。

ふれあい・いきいきサロン

<https://tudo-i-kobayashi.jimdofree.com/>



小林市ボランティアセンター

<https://kobayashi-volunteercenter.jimdofree.com/>



小林市民生委員・児童委員協議会

<https://kobayashi-minjikyoku.jimdofree.com/>



ホームスタートこばやし

<https://homestartkobayashi.jimdofree.com/>



Facebook フェイスブッカー

小林市社会福祉協議会



Instagram インスタグラム

小林市社会福祉協議会

